

マンドリン演奏会がありました♪

6月2日(木)に、3年ぶりにマンドリン演奏会を開催することができました。規模を縮小し、参加者は本校寄宿舎生と職員のみ、時間も45分間と短い時間でしたが、共同教室で初めて開催することができました。マンドリン協会の皆さんも17名参加して下さり、音だし練習では、共同教室の音の響きに感動されていました。開始前、舎生の皆さんは、演奏会に初めて参加するという人もいて、ドキドキ、わくわくといった様子でした。曲が始まると、生演奏の音の迫力や響きに、驚きの声が上がりました。曲のリズムに合わせて、自然と手拍子が起きたり、知っている曲では、口ずさんだりと楽しんでいました。曲目は『夏は来ぬ』『ふるさと』などの童謡や『サザエさん』や『春風が運ぶ花の歌』などの定番曲、『丘を越えて』などの懐かしい曲、そして、ルイ・アームストロングの名曲『What a Wonderful World』等、全7曲でした。特に、今回初披露された『What a Wonderful World』は、指揮者の甲田さんが、昨年暮れに編曲をされていた際、盲学校寄宿舎にぴったりの曲だと感じられ、今回の初披露に繋がったそうです。昨年末から、本校での演奏会のことを考えて下さっていたことに驚きと、嬉しさを感じました。参加した舎生からは、久しぶりに生の演奏が聴けて鳥肌が立った。卒業までに聴くことができよかったです。『ふるさと』を聴いて涙が出た。等の感想が聞かれました。次年度も、ぜひ開催できるといいなと思います。



【楽器紹介】

今回の演奏会では、マンドリン、マンドラ、ギター、チェロ、コントラバスの5種類の楽器で演奏されました。



題字は、村上先生が、タオルや手袋を使って書きました。



双葉会副会長は、司会を頑張りました。マンドリン協会の皆さんから、「名司会だったよ」「英語の発音がきれいだったよ」とお褒めの言葉をかけてもらいました。



双葉会会長は、ブレイルメモを使って、その場で感じたことをメモしておいて、最後に文をまとめてしっかりお礼を伝えてくれました。

【手元拡大】
ブレイルメモ



高等部3年生の女子舎生さんに花束を、高等部3年生男子舎生さんにお礼の品を渡してもらいました。2人も今年度、高等部3年という節目の年と、男子舎生さんは、長きにわたりマンドリン協会の方々と交流を重ねてきたので、2人から渡してもらいました♪



職員研修（聴覚障がい）を行いました



5月31日（火曜日）、聾学校聴覚支援センター部の斎藤先生をお迎えして聴覚障がいの職員研修を行いました。聴覚障がいについて丁寧に話をさせていただき、後半は実践研修としてイヤホンでノイズを流し聞こえにくい状態で会話をしました。聞こえにくいと相手の顔色を見たり、気を使ったり、疲れたりで様々なことに気づきました。寄宿舍の2階には聾学校の生徒が生活しているので、この研修を生かして普段から関わりたいと思いました。

職員研修（人権）を行いました

6月7日（火）に人権に関する職員研修を行いました。

今年度の寄宿舍の人権に関する重点目標について、職員間で共通理解を図りました。年間を通して、定期的な人権意識セルフチェックを行い、個々の人権意識を高め、常に舎生の人権を第一に考え、日々の支援に当たっていくよう努めていきたいと思えます。

熊本県では、6月を「心のきずなを深める月間」と定めています。寄宿舍でも舎生の「心のきずな」を深めるための取り組みを行いますので、次号にてお知らせしますね。

お知らせ

夏季休業中の荷物の持ち帰りについて再度ご連絡します。

夏季休業中は、衣類や寝具等の入替、害虫駆除清掃の為、全荷物持ち帰りのご協力をお願いします。

荷物搬出は7月29日（金）（土日を除く9時～17時）までに、2学期前の荷物搬入は8月29日（月）から可能です。ご都合等は職員へご相談ください。

7月の行事

4日（月）誕生者紹介
役員会

11日（月）双葉会レクリエーション

12日（火）大掃除週間（～19日）

20日（水）終業式

